

生きるために唄った芸能の原点！

各地を旅して三味線を弾きながら、語り物や
歌い物を唄った盲目の女性「瞽女」

最後の瞽女さん達から伝えられた瞽女唄が蘇る。

令和
五年

1月
14日(土)
14時開演

(開場は13時30分より)

会場 東海道かわさき宿交流館4階集会室

出演 月岡祐紀子

定員 100名(全席自由)

※新型コロナウイルス感染状況によって、定員を減らす可能性もあります。

料金 1500円(当日券のみ)

解説…ジャパノロジーミュージアム代表 山縣 基与志

主催…東海道かわさき宿交流館

協力…公益社団法人 日本芸能実演家団体協議会

瞽女唄

こぎざうた

【月岡祐紀子 プロフィール】

東京都目黒区で生まれ育ち、幼い頃より民謡、三味線を学ぶ。

端唄、民謡三味線を本篠秀太郎、岡本芳文に師事。中学生の時、盲目の女旅芸人
瞽女の芸能と出会い、独学で習得しながら存命だった瞽女・杉本シズ、小林ハルの
元に通い亡くなるまで10年間交流を重ねる。

大学卒業時、瞽女の旅を追体験しようと四国八十八カ所歩き遍路を行い各寺にて
奉納演奏。

翌年、二回目の歩き遍路がテレビドキュメンタリーとして取材を受け日本
テレビ系列にて全国放送され放送文化基金賞出演者賞を受賞。

その際に作曲した「遍路組曲」(東芝EMI)をCD発売、体験記を朝日新聞
関西版に連載し「平成娘巡礼記」(文春新書)として発刊。

民謡歌手、瞽女芸能の継承者として活動し舞台、TV「そいけ!民謡!」、
「民謡魂」(NHK)などに出演するほか瞽女の暮らした新潟より依頼を受け
県内各地で演奏を行う。

武蔵野大学文学部卒 NHK邦楽技能者育成会修了

三味線・民謡教室「祐の会」会主

(公財)日本民謡協会認定教授 学習院大学非常勤講師

撮影：大中邦夫

次回
予定

江戸時代の粋に遊ぶ その55

「春の浪曲」

出演：玉川奈々福、広沢美舟、玉川奈みほ

令和5年 4月15日(土) 14:00開演(開場13:30)

料 金：1,500円(全席自由/当日券のみ/定員100名)

※開催日程は予告なく変わる場合がございます。予めご了承ください。

【交通アクセス】 JR 川崎駅 中央東口 徒歩約10分 / 京急川崎駅 徒歩約6分

〒210-0001 川崎市川崎区本町1-8-4

【TEL】044-280-7321

東海道かわさき宿交流館

